

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

2017 年度（後期）指定公募

「市民の集い開催への助成」

完了報告書

テーマ

**どんな病気であったとしても、
安心して看取りを迎える社会でありたい**

2018年6月1日（金） 梅文化会館 19:00～21:00

申請者 : 高橋 亨

所属機関 : 特定非営利活動法人 全国在宅理美容協会

提出年月日 : 平成 30 年 7 月 23 日

一人でも多くの市民に対して看取りについて理解を深めていただきたく、看取りの第一人者の小澤竹俊氏による講演会を行いました。

看取りは高齢者だけではなく児童への看取りもあります。そのことをふまえて私たちが今回行った講習会の目的は看取りに対してその中心的役割を担うであろう年齢の方々に会場に足を運んでいただきたいと言う想いがあり、週末金曜日の午後 7 時から開演しました。高齢者の看取りに対して息子、娘にあたる年代の方が会社帰りに来ることができる時間。児童のお父さん、お母さんが来ることができる時間にしました。できれば家族でとの想いをこめて。当日は児童から高齢者まで幅広い方々に聴衆していただきました。その結果に対しては成功したと感じております。

来賓挨拶として堺市の現状と今後の展望について堺市長竹山修身氏に話していただき内容も市民にわかりやすく理解を得たと思います。小澤竹俊氏の講演については執筆なさっている本を全て熟読し、昨年和歌山県で行われた講演会も拝聴し打合せも行っていましたので小澤氏に趣旨をご理解いただけ年齢層に関係なく看取りについてわかりやすく笑いあり涙ありの楽しく瞬く間に時間が過ぎる内容の話をいただきました。

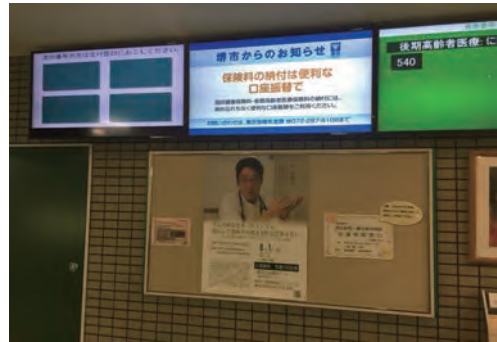
今回の講演会を実施するにあたり現状、当協会に対して市民の皆様への認知度は少なく来場していただくための布石として堺市・堺市教育委員会・堺市医師会・堺市薬剤師会から後援名義をいただき講演会への信頼度対策をとりました。市民へ講演会の周知度を高める対策としては周辺沿線である泉北高速鉄道の各駅にチラシを置く、区役所、近隣スーパー、近隣商店街、自治会館、福祉事業所にポスターを貼る、図書館で看取りのフェアを開催していただきチラシを置く、新聞各社へ記事をかいていただく、学校の授業で広報するなどの広報活動を行いました。

しかしながら結果は 700 名収容の会場に対して結果はスタッフを含め 562 名でした。せっかくの機会を活かせなかったのは不徳の致すところだと反省し、次に活かしてまいります。約 8 か月の準備期間を通して得たことは当協会メンバー以外に福祉関係者の方も多くスタッフに加わりミーティングにて自由闊達な意見をたたかわせ得た経験を次につなげていきます。ありがとうございました。

広報活動



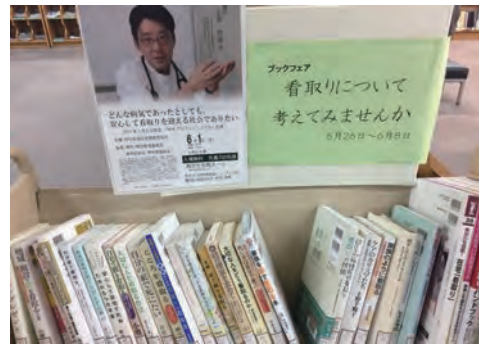
泉北高速鉄道様が全ての駅の駅構内にチラシを置いてくださいました。



各区役所にポスターを掲示していただきました。



自治会館にポスターを掲示していただきました。



図書館が看取りフェアをしてくださり講演会に協力いただきました。



理事長が学校に出向き看取りについての授業を行い講演会の説明をしていきました。



商店街、スーパーにポスターを掲示させていただきました。

当日までのスタッフ



事故防止のために意見話し合い、会場内、会場外での誘導から駐車場整理などを幾度も仕事が終わった後に集まりミーティングを行いました。

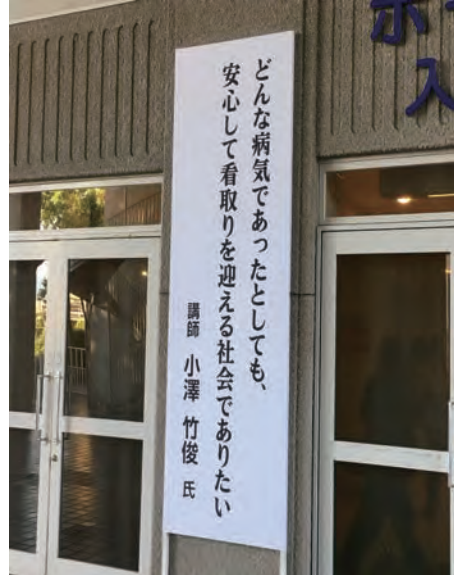


統括責任者・司会・舞台進行・控室・写真撮影・受付・会場外誘導・会場内誘導・アンケート回収各部門に責任者を置き、グループごとにミーティングを行いました。



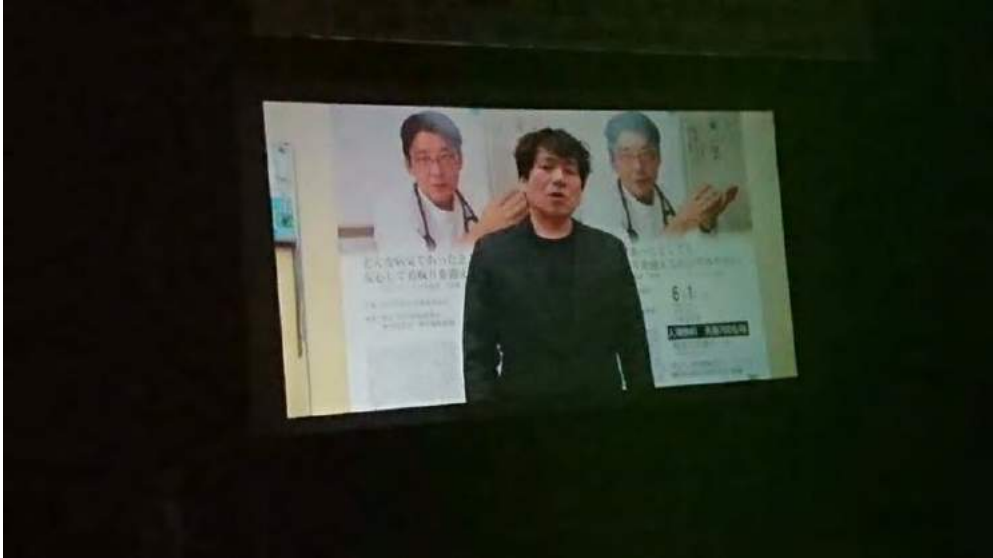
全席指定にしましたので座席表もわかりやすくA4用紙に座席番号と座席にするしをつけて見やすくしました。

講演会 当日



開場 30 分前には長蛇の列ができていました。
写真でもわかるように幅広い年齢の方々が来場くださいました。

講演会 会場内



理事長 高橋 亨 挨拶



堺市長 竹山 修身 来賓挨拶



小澤 竹俊 氏 講演風景

2018年4月25日(水) 読売新聞 朝刊

自宅での看取り 医師が講演会

自宅以最期を迎える患者を支える在宅緩和ケアに取り組む医師、小沢竹俊さんの講演会が6月1日午後7時、堺市南区の榊文化会館で開かれる。入場無料。

小沢さんは長年、病院のホスピス医として看取りに関わり、2006年、横浜市で在宅緩和ケア専門のクリニックを開業。

学校などで命の大切さを伝える講演活動も続けている。

講演会のテーマは「どんな病気であったとしても、安心して看取りを迎える社会でありたい」。穏やかな最期のために周囲ができることについて経験を交えて語る。定員700人。事前申し込み不要。問い合わせは主催のNPO法人全国在宅理美容協会(072・239・9323)。

2018年5月30日(水) 朝日新聞 朝刊

告知板

◆講演会「どんな病気であつたとしても、安心して看取(みどり)を迎える社会でありたい」 6月1日19時、堺市南区桃山台2丁の榊(とが)文化会館。死が迫つた患者の苦しみに寄り添い、これまで2800人を看取つた在宅緩和ケア医の小沢竹俊さんが市民向けに講演。無料。訪問理美容ビューティクルの高橋さん(090・8880・0698)。

2018年5月31日(木) 産経新聞 朝刊

「看取り」テーマ あす堺で講演会

「看取り」をテーマにした講演会が6月1日、堺市南区の榊文化会館ホールで開かれる。

NPO法人全国在宅理美容協会の主催で、横浜市瀬谷区の在宅療養支援診療所「めぐみ在宅クリニック」院長の小沢竹俊氏が講演する。同協会は「親しい方の看取りや自分自身の最期を心穏やかに迎えることができる、心の備えに役立つ話。一人でも多くの方々に聴いてほしい」としている。

午後7時開演。入場無料、先着700人。問い合わせは、同協会(☎072・239・9323)。



2018年5月9日(水) 高齢者住宅新聞

堺で「看取り」講演会

6月1日 参加無料

NPO法人全国在宅
理美容協会(堺市)主
催の講演会「どんな病
気であったとしても、
安心して看取りを迎え
る社会でありたい」が
6月1日19時より堺市
の梅文化会館ホールで
開催される。参加無料、
申込不要、先着700
名。
講師はめぐみ在宅ク
リニックの小澤竹俊院
長。問い合わせは訪問
理美容ビューティクル
(同)まで。

2018年5月24日(木) 泉北コミュニティ

看取りテーマの講演会 梅文化で6月1日夜7時

現在の看取りをテーマにした講演会「どんな病気であったとしても安心して看取りを迎える社会でありたい」が6月1日7時から(開場6時半)、梅文化会館大ホールで開かれる。入場無料。講師は、めぐみ在宅クリニック院長・小澤竹俊さん。小澤さんは、世の中で一番苦しんでいる人のために働きたいと、救命救急センターなどに従事した後、ホスピスに勤務。2000年から学校を中心に「いのちの授業」を展開している。2800人を看取り、NHKプロフェッショナルに出演した。主催は、NPO全国在宅理美容協会。堺市・堺市教育委員会、堺市医師会などが後援。申し込み不要。「仕事帰りの人も参加しやすい時間帯を設定しました。多くの方のご来場を」と主催者。訪問理美容ビューティクル高橋さん090・8880・0698

